

## 令和元年度全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要

- 健康保険勘定の収入は11兆8,848億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が10兆4,871億円(88.2%)、任意継続被保険者保険料が745億円(0.6%)、国庫補助金・負担金が1兆2,628億円(10.6%)等となっています。
- 健康保険勘定の支出は11兆3,648億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が6兆3,668億円(56.0%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が3兆6,246億円(31.9%)、介護納付金が1兆671億円(9.4%)、業務経費・一般管理費が1,880億円(1.7%)等となっています。
- 健康保険勘定の収支差5,200億円は累積収支に繰り入れます。

(単位:億円)

		元年度予算 (①)	元年度決算(②)		差額(②-①)	
			医療分	介護分		
収入	保険料等交付金	105,730	104,871	94,882	9,989	△860
	任意継続被保険者保険料	696	745	698	47	49
	国庫補助金等	12,614	12,628	12,113	515	14
	その他	593	605	605	-	11
	(小計)			108,297	10,551	
計		119,633	118,848			△785
支出	保険給付費	64,373	63,668	63,668	-	△705
	拠出金等	36,230	36,246	36,246	-	16
	介護納付金	10,252	10,671	-	10,671	418
	業務経費・一般管理費	2,148	1,880	1,880	-	△268
	その他	1,020	1,183	1,183	-	163
	累積収支への繰入	5,610	-	-	-	-
計		119,633	113,648	102,977	10,671	△5,985
収支差		0	5,200			5,200

(注) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

## 令和元年度全国健康保険協会(船員保険)決算報告書の概要

- 船員保険勘定の収入は483億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が366億円(75.9%)、疾病任意継続被保険者保険料が10億円(2.2%)、国庫補助金・負担金が30億円(6.3%)、職務上年金給付費等交付金が58億円(12.0%)、累積収支からの戻入が16億円(3.4%)等となっています。
  
- 船員保険勘定の支出は436億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が266億円(61.1%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が99億円(22.8%)、介護納付金が32億円(7.3%)、業務経費・一般管理費が38億円(8.7%)等となっています。
  
- 船員保険勘定の収支差47億円は累積収支に繰入れます。

(単位:億円)

		元年度		
		予算額(a)	決算額(b)	予算決算 差額(b-a)
収 入	保険料等交付金	367	366	△1
	疾病任意継続被保険者保険料	11	10	△0
	国庫補助金等	30	30	0
	職務上年金給付費等交付金	58	58	-
	その他	2	1	△0
	累積収支からの戻入	16	16	△0
	計	484	483	△1
支 出	保険給付費	266	266	0
	拠出金等	99	99	0
	介護納付金	30	32	1
	業務経費・一般管理費	46	38	△8
	その他	0	0	△0
	予備費	2	-	△2
	累積収支への繰入	40	-	△40
計	484	436	△48	
収支差		0	47	47

(注) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。